# 博士課程教育リーディングプログラム採択プログラムに係るフォローアップについて(改正案)

平成23年11月28日 (平成25年3月11日改正) (平成26年2月25日改正) (平成27年3月18日改正) (平成28年〇月〇日改正)

博士課程教育リーディングプログラム委員会決定

### 1. 内容

事業目的の着実な達成に資するため、採択プログラムを実施する大学(以下、「実施大学」という。)に赴き、学生を含む関係者との質疑応答及び教育現場の視察等を行うことにより、プログラムの進捗状況を適切に把握・確認するとともに、必要に応じて、指導・助言を行う。

### 2. 実施体制

- i)フォローアップは、博士課程教育リーディングプログラム委員会(以下、「委員会」という。)の類型別審査・評価部会(以下、「部会」という。)を中心に行う。
- ii) 部会は、採択プログラムごとに、フォローアップ担当委員(以下、「担当委員」という。)として、原則として部会委員のうち3名の委員(主担当委員として学界1名、副担当委員として学界1名及び産業界1名)を割り当てる。
- iii)また、担当委員との連携のもとに、各採択プログラム(複数を兼ねる場合を含む。) に対する日常的な進捗状況の把握、相談、助言等の対応を行うプログラムオフィサー を別に置く。プログラムオフィサーは、企業、国際機関、外国の大学等、海外での勤 務経験を有する者等のうちから独立行政法人日本学術振興会理事長が任命する。

### 3. 実施方法

### ① 実施手順

### く実施大学>

実施大学は、自己点検評価や外部評価により、プログラムの適正な実施に努めつつ、 毎年度終了時に、採択プログラムごとに実施状況報告書(別紙1)を作成し、委員会 に提出する。なお、中間・事後評価実施前年度分の同報告書の作成・提出については 要しない。

### <担当委員>

i)担当委員は、提出のあった実施状況報告書の内容を確認するとともに、現地を訪問し、実施大学の関係者から説明を受け、質疑応答を行うとともに、教育現場等の視察を行う(委員現地視察)。その際、原則として支援対象学生からの意見も併せて聴取する。

なお、産業界の副担当委員については、現地視察に可能な範囲もしくは必要に応じて対応するものとする。また、他の部会委員も任意で現地視察に参加することができる。

ii) その結果、以下に示す観点から、採択プログラムが適正に実施されているかどうか

を把握し、必要に応じて、指導・助言を行う。

iii) 現地視察後、現地視察報告書(別紙2)を作成し、部会に提出する。

### **<プログラムオフィサー>**

- i) プログラムオフィサーは、担当する採択プログラムのプログラムコーディネーター と連絡を保ちつつ、毎年度、必要に応じて機動的に実施大学を訪問(PO現地訪問) し、支援対象学生との対話等を含め、プログラムの進捗状況を確認するとともに、プログラムの改善・充実に必要な相談、助言等のケアを積極的に行う。
- ii ) P O 現地訪問については、委員現地視察スケジュール等を参考に実施する。また、 必要に応じて他のプログラムオフィサーや部会委員も P O 訪問に参加することができる。
- iii)プログラムオフィサーは、担当委員の行う現地視察にも立ち会うものとする。
- iv) プログラムオフィサーは、毎年度終了時にPOフォローアップ報告書(別紙3)を作成し、部会に提出する。
- v) プログラムオフィサーは、原則として関係する部会にオブザーバー出席することができる。

### く委員会、部会>

部会は、担当委員から提出のあった現地視察報告書について、その内容を確認し、必要に応じてコメントを付し、実施大学の確認を経た上で実施大学に開示・公表する。また、プログラムオフィサーから提出のあったPOフォローアップ報告書については、その内容を確認し、必要に応じてコメントを付した上で実施大学に開示する。部会はこれら報告書の内容について委員会へ報告する。

各報告書における意見等への実施大学の対応状況については、部会の実施する中間評価及び事後評価において確認し、評価に反映させることとする。

なお、フォローアップの過程で、進捗状況に著しい問題があると部会が判断した場合は、委員会へ報告し、委員会の決定に基づき支援を縮小もしくは廃止することもありうるものとする。

### ② フォローアップの観点

- i)グローバルリーダーの養成を目的とする事業の趣旨を踏まえ、
  - ・プログラムの実施・運営体制は適切に構築されているか。
  - ・プログラムは当初の構想・計画に沿って順調に進捗しているか。中間評価結果を 踏まえた当初計画の見直し案に沿って、順調に進捗しているか。
  - ・クオリファイングエグザミネーション等、特色ある学位プログラムへの取組が進んでいるか。
  - ・審査結果表および中間評価結果に付した留意事項及び現地視察報告書の意見等へ の対応はなされているか。
  - POフォローアップ報告書の意見等への検討・対応はなされているか。
  - ・実質的な教育内容として、効果が期待できるものとなっているか。もしくは、効果が上がっているか。
  - ・事業経費の支出内容は、費用対効果を含め、妥当であるか。
- ii)より適切にプログラムを実施できるようなアドバイスはあるか。

### ③ その他

実施にあたっては、実施大学、担当委員等の過度の負担とならないように配慮する。

### 4. 委員現地視察の実施時期等

### ① 委員現地視察の実施時期

採択プログラムの実施期間のうち、実行初期段階としての2年目及び中間評価を踏まえた 見直し時期にあたる5年目に行う。

1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5年目	6年目	7年目
	現地視察		(中間評価)	現地視察		(事後評価)

### ② 実施大学の関係者(委員現地視察対応者)

- ・〈必須〉プログラム責任者及びプログラムコーディネーター
- ・ 〈必要に応じ〉学長
- ・〈その他〉プログラム担当者、支援対象学生、<u>連携先機関、インターンシップ受入先の</u> 担当者、メンター等

### <委員現地視察スケジュール例> 概ね4時間程度

- ・担当委員打合せ(15分)
- ・プログラムコーディネーター等からの説明及び プログラム担当者・メンター等を含めた質疑応答(90分)
- ・支援対象学生との意見交換(75分)
- ・教育現場 (講義など)・施設等の視察 (30分)
- •講評(30分)

### 5. 公表等

各大学の作成する実施状況報告書における「プログラム進捗状況概要」及び担当委員の 作成する現地視察報告書については、日本学術振興会ホームページにおいて公表する。

### 6. 追跡調査

プログラムが事業目的に合致した効果を上げたかを将来的に確認・評価する観点から、実施大学は、プログラムにおける課程修了者のキャリアパスを継続的に把握するとともに、受入先機関における評価を聴取し、プログラムにフィードバックする体制を構築することとし、日本学術振興会からの求めに応じて、その状況を報告する。

# 博士課程教育リーディングプログラム平 成〇〇年度 プログラム実施状況報告書

採択年度			
申請大学名		申請大学長名	П
申請類型		プログラム責任者名	者名
整理番号		プログラムコーディネーター名	トーター名
プログラム名			
<プログラム進捗状況概要> 1. プログラムの目的・大学の改革構想	改革構想		
2. プログラムの進捗状況			
	:	類型(領域):	プログラム名称:

[ ( 平成の ( ) 全後 本制 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	1. 実施・運営体制の構築状況	
©企画・運営・連携体制  ③評価体制	【応募時】         ①指導・支援体制	【平成〇〇年度実績/進捗状況/フォローアップ等を踏まえた応募時からの変更点】
③企画・運営・連携体制		
②企画・運営・連携体制 ③評価体制		
③評価体制	②企画・運営・連携体制	
③評価体制		
③評価体制		
	③評価体制	

プログラム名称:

類型(領域):

(機関名:

(機関名: 類型(領域): プログラム名称:

က

3. 審査結果における留意事項等(プログラム委員会等からのコメントにおける改善すべき事項)への対応とその結果 < 平成○○年度における対応とその結果> 〇採択時<u>(審査結果表)</u>及び中間評価時<u>(中間評価結果表)</u>における留 意事項<u>、並びにフォローアップ(現地視察報告書、POフォローアップ</u> 、POフォローアップ報告書)にお 報告書)における指摘事項等(時系列で記載のこと) ○フォローアップ (現地視察報告書) ②修了生の就職先 (中間評価時) ける指摘事項等 (00年度 採択罪)

プログラム名称:

類型(領域):

(機関名:

4. プログラムの実績 ①プログラムにおける特筆すべき成果

<del>*</del>	÷		れなず可					
※ 光戸の語か	A IN CASE	同	個人が特定されない形であれば可	Ка				
	参考URL	http://www.	http://www.	http://www.				
	受賞者(団体)・著者 等*	〇〇太郎(D1:〇〇科) 〇〇花子(D1:〇〇科) 〇〇次郎(M2:〇〇科)	(	○○夏子(01:○○科)				
成果	‡ <del>* W</del>	〇〇コンテストに当プログラムから3人の学生がチームで出場し、最優秀賞を受賞。	「〇〇の製造方法」の特許権を取得。特許番号2014-048239。これにより・・・。	〇〇会社の支援を受け、〇〇についてのベンチャー企業を設立。・・・				
	概要*	〇〇賞を受賞	「〇〇の製造方法」の特許を取得	〇〇社を設立				
<del>*</del>	e E I	H27.O.O	H27.O.O	H27.O.O				
· 公 公	7. XR	<u></u>	©	4				
2	2	例	例	例				

は、これでは、また、個人が特定されない形であれば公開しても差しまった、ペス・SATON でしまっては、アイン・ATAでは、「個人が特定されない形であればOTIの子)。 選択してくだっ、また、個人が特定されない形であれば公開しても差しまったいというものについては、プレタンリストは「個人が特定されない形であれば口」を選択してくだせい。

8

プログラム名称:

4. プログラムの実績 ②修了生の就職先(平成25~27年度プログラム修了生の状況)

※本調査票項目について、個人や大学が特定されるような形で、結果の公表を行うことはありません。

	1		ı			l	l 1		l	l 1						l 1									- 1	_		-	- 1						- 1		_
華	〇年次より編入																																				
社徐人	0																																				
他 大田 人田	0	0																																			
平			0																																		
主たる勤務地	①日本国内	①日本国内	①日本国内																																		
※ 産業別分類	A農業,林業		B漁業																																		
就職、起業等した者の所 属機関の名称	株式会社〇〇工業	〇〇研究機構(特別研究員)	〇〇研究所																																		
就職状況	④民間企業等への就職(研究者・技術者として)(任期・雇用期間の定めなし)	⑥公的研究機関等への就職(任期・雇用期間の定めなし)	④民間企業等への就職(研究者・技術者として)(任期・雇用期間の定めなし)																																		
入学から修了(学 位授与)までの所 要修業年数	5年	5年	5年6ヶ月																																		
授与された 学位の名称	(本工)工制	博士(農学)	(本証)工制		1															1				J			J			J							
性別	男																																				
所属専攻	電気工学専攻	広用生命科学専攻	物理学専攻																																		
所属研究科	工学研究科	農学研究科	理工学研究科																																		
参年 一	3 H25	3 H27	t H26	Ц																																	$\downarrow$
大年	例 H23	例 H23	例 H24	1	2	3	4	5	9	7	8	6	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	4	4	4																				-4	.,	-4	.4	- 4	-4	.4	.,	-14	-4	.,,	.,	.,,	,	.,

注)行が不足する場合は、行をコピーして追加してください。 注)社会人の場合は、備考欄に在籍企業等を記載してください。			
注)行が不足する場合は、行をコピーして追加してください。 注)社会人の場合は、備考欄に在籍企業等を記載してください。			
	注)行が不足する場合は、行をコピーして追加してください。	注)社会人の場合は、備考欄に在籍企業等を記載してください。	

<sup>※「</sup>産業別分類1欄は、「試職状況、加利公の⑤の)の場合に記載してください。分類は学校基本調査の「卒業後の状況調査票(2-2)」に準じて記載してください。 注)特別研究員または海外特別研究員に採用された者については、「就職、起業等した者の所属機関の名称」に受入研究機関名とともに()書きで(特別研究員)または(海外特別研究員)と付記してください。

プログラム名称:

類型(領域):

(機関名:

プログラム募集定員数 (実数)	平成23年度	† †				† c c <del>1</del>	
プログラム募集定員		平灰24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	半成28年度 * (今後の募集予定) 有・無	: <b>唐</b> }定)
<u>う</u> 応募学生数 <u>う</u>	<b>丫</b>	Υ ,	Υ	Υ	Υ		$\prec$
<u>う</u> 応募学生数 <u>う</u>	Υ	Υ ,	Υ	Υ	丫		$\prec$
応募学生数 う	Υ	Υ ,	Υ	Υ	Υ		$\prec$
5条十十数 つ	(イ ) イ	(Y ) Y	(Y ) Y	(イ ) イ	(Y ) Y	) イ	$\widehat{\prec}$
I	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	) イ	$\widehat{\prec}$
うち社会人学生数	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	) イ	7
うち女性数	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(イ ) イ	(Y ) Y	) イ	$\widehat{\prec}$
	Υ 	Υ .	Υ	Υ	Υ		$\prec$
うち留学生数	<b>≺</b>	<b>イ</b>	丫	丫	丫		$\prec$
② 今核辛粉 うち自大学出身者数	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	) イ	$\widehat{\prec}$
② ロ怕自致 うち他大学出身者数	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	<ul><li>→</li></ul>	7
うち社会人学生数	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	) イ	$\widehat{\prec}$
うち女性数	(イ ) イ	(Y ) Y	(Y ) Y	(イ ) イ	(Y ) Y	) イ	$\widehat{\prec}$
	Y	Υ ,	Υ	Υ	丫		$\prec$
うち留学生数	Y 	Υ ,	Υ	Υ	丫		$\prec$
③ ②のこも 母護学 体数	(イ ) イ	(イ ) イ	(Y ) Y	(イ ) イ	(イ ) イ	· イ	$\widehat{\prec}$
③ ②めこうを開す工数 ○ うち他大学出身者数	(イ ) イ	(イ ) イ	(Y ) Y	(イ ) イ	(イ ) イ	ンイ	$\widehat{\prec}$
うち社会人学生数	(イ ) イ	(イ ) イ	(Y ) Y	(イ ) イ	(イ ) イ	ンイ	$\widehat{\prec}$
うち女性数	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	(Y ) Y	· イ	$\widehat{\prec}$
プログラム合格倍率(①応募学生数/②合格者数) (小数点第二三位を四捨五入)	(1) 0.00倍	0.00倍	90.00	0.00倍	0.00倍	0.00倍	
充足率(合格者数/募集定員)	0.00%	%00 '0	%00 '0	%00 0	%00 '0	%00 '0	
【備考】							

※留学生については、「うち留学生数」にカウントするとともに、うち自大学出身者数、うち他大学出身者数、うち社会人学生数、うち女性数の()には留学生数を内数でを記入してください。
 ※平成278年度 \* (今後の募集予定: 有・無)については、平成28年度内に受講を開始する学生を募集予定の場合(秋入学等)は「有」に、募集予定がない場合は「無」に印を付けてください。また、有の場合は、プログラム募集定員数(実数)欄には募集予定人数を含めず、下記備寿欄へ募集時期とともに記載してください。
 ※編入学生がいる場合は、年度ごとの内訳を備考欄に記入してください。

※編入学生がいる場合は、年度ごとの内訳を備考欄に記入してください。

類型(領域):

(機関名:

プログラム名称:

〔〕	出	30 年度					/					$\setminus$			/	$\setminus$	$\setminus$		1	1	ľ	1						\	$\setminus$	$\setminus$			$\setminus$					//	J		1	//	1		Γ				
(各年度3月31日現在(ただし平成2 <mark>78</mark> 年度は提出日現在))		29 年度		4	7	7	4		7	7	$\setminus$	Z	7	Z	7		abla	T	$\setminus$	abla	∦	7	7	7	7	7	$\setminus$	Z			T	abla	T	7	7	7	7	7	1	4	1		$ mathred{T} $	1	╽				
提出		盂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0 0	0	3 0	0	0	Г			1	
三度は	шл	D3 (D6)																			ı																		Ī	° \		//			1	\			
278年	8年度	D2 (D5)																			T	T																	T	° \	1			1	j	1			
计	平成28年度	D (5)					Ī														ľ	Ī																	T	° \	1		abla	1	j				
ただし	計	M2 (D3)					Ī														ľ	Ī																	T	° \	1		abla	1	j	1			
見在 (;		M1																			ľ	Ī																	1	° \	1	1	1	1					
31日長		盂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	0	7	5 (	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			V	V	1	J	° \	1	1	1	V	j				
<b>美3月</b> (	11.1	D3 (D5)																																Z	abla	7	7	1		° /	1		1						
各年月	7 年度	D2 (D4)																			ľ														$\setminus$		$\int$	1		° /	7	1	1						
ت	平成27年度	D3	(5.5)																															$\setminus$	$\setminus$	$\bigvee$				° \	1		1						
	л <sup>-</sup>	M2 (D2)	(5-2)																															$\setminus$	$\setminus$	$\setminus$				°/	7								
		M1 (D1)																																			$\setminus$			° /			$\backslash$		L				
		盂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		)	2	n	0	0	0	0	0		$\setminus$	$\setminus$	$\setminus$						$\bigvee$			°/	1								
	#¥	D3 (D2)																											$\setminus$		$\setminus$		$\Lambda$				$\setminus$			° \			$\sqrt{}$						
	6年[	D2 (D4)																											ackslash		1		otag			$\sum_{i}$				° \	1								
	平成26年度	<u>5</u>																										$\setminus$		$\setminus$	7		abla			$\sum_{i}$	$\setminus$			° \	1		1						プログラム名称:
	1-1	M2 (D2)	_																												1		otag							° \	1								, <del>5</del> 44
		₩ (1)																			l							$\overline{V}$	$\Lambda$		<u> </u>					$\setminus$	$\bigvee$			°\	<u> </u>				L				7,00
		丰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		, 0	1		7								1									°\	1								
	椡	D3 (D2)																				7				ackslash		ackslash			7		7	$\setminus$	ackslash	$\sum_{i}$	$\sum$		V	<u>^</u>	1		1						,
	5年度	D2 (D4)																				7		$\setminus$		ackslash		ackslash			7		7	$\setminus$	ackslash	$\sum_{i}$	$\sum$			<u>^</u>	1		1						
	平成2	D1 (D3)																				7				ackslash			ackslash		7		7		ackslash	$\sum$	$\bigvee$				1		1						
	1-1	M2 (D2)	_																			7		$\setminus$		ackslash			ackslash		7		7		ackslash	$\sum$	$\sum_{i}$			ر د	1		1						領域
		M1																				7	<u>\</u>	/				$\overline{ackslash}$	<u> </u>	$\overline{V}$	<u> </u>	$\sqrt{V}$	$\overline{V}$			V		7		<u> </u>	1		1	$\sqrt{V}$	L				類型(領域):
		盂		_	_	Ŭ					)						1	1	$\sqrt{}$		₹	7		$\setminus$	$\setminus$			ho			1		7	ackslash		$\setminus$	$\bigvee$			<u> </u>	1		1		4				₩К
	叀	D3 (D2)	_				_										1	1	$\sqrt{}$		I)	7		$\setminus$	$\setminus$	$\setminus$					1	1	7		$\setminus$	$\setminus$	$\bigvee$	7	4	- \ - \	1	$\sqrt{}$	1		4				
	平成24年度	D2 (04)															1	1	$\sqrt{}$	1	Į,	7	$\setminus$	$\setminus$	7	7		ackslash			1		7		7	$\setminus$	$\setminus$	7	V	- \ - \	1		1		4				
	4版	D1	_	_			4									/	1	1	$\frac{1}{1}$	$\sqrt{}$	¥,		$\downarrow$	$\lambda$	$\setminus$	7		7	7	7	$\sqrt{}$	$\sqrt{}$	7	ackslash	7	$\setminus$	$\setminus$	$\mathcal{A}$	4	۰ <i>ا</i>	1,	$\frac{1}{}$	1		4				
者 数		(D2)					_										1	1	1	1	¥,		$\downarrow$	$\lambda$	$\setminus$	7		7			1		7	ackslash		$\setminus$	$\downarrow$	Υ,	4	<u> </u>	1	$\frac{1}{}$	1		4				(機関名:
<b>完</b>		M1	0	0	0	0	0	0						Ц	7		7	$\frac{1}{}$	<u>/</u>	<u> </u>	Ĭ,	7	7	7	<u>\</u>	7		7	7	/	$\frac{1}{}$	$\frac{1}{1}$	7	7	7	$\setminus$	7	7	<u>Į</u>	۰ <b>۱</b>	<u> </u>	$\frac{\lambda}{\Lambda}$	<u> </u>	$\frac{1}{}$	4				(機)
了(予		==	Н	_			4		$\lambda$	$\setminus$		ackslash		$\setminus$	7	1	1	1	1	1	¥	$\frac{1}{\sqrt{1}}$	$\frac{1}{2}$	$\downarrow$	$\langle \rangle$	$\setminus$	$\setminus$	7	7	7	1	1	7	7	1	$\lambda$	$\downarrow$	$\mathcal{X}$	4	o (	1,	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{}$		4				
额	選	D3 (D5)					_		4	$\setminus$		$\backslash$		A			1	1	1	1	¥,	X	$\downarrow$	$\lambda$	$\setminus$						1		7	ackslash		$\lambda$	$\downarrow$	X	4	۰ <b>۱</b>	1,	$\frac{1}{}$	1		4				
主数	平成23年度	D2 (04)		_	_		4		4	$\setminus$		$\setminus$		$\setminus$			1	1	1	$\frac{1}{}$	¥,	X	$\downarrow$	$\lambda$	$\setminus$		$\setminus$	$\setminus$			1	$\frac{1}{}$	7	ackslash		$\lambda$	$\downarrow$	X	4	۰ <b>۱</b>	1,	$\frac{1}{}$	1		4				
# ₩	平限	D 0		_			4		$\lambda$	$\setminus$		$\setminus$		$\setminus$	/	/	1	1	1	$\frac{1}{}$	¥,	<u> </u>	$\frac{1}{2}$	$\lambda$	$\setminus$	7	$\setminus$	7	7	1	1	1	7	1		$\lambda$	$\downarrow$	$\mathcal{X}$	4	۰ <b>۱</b>	1,	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{\sqrt{2}}$		4				
) 母課 士職		(D2)					_		4	$\setminus$		$\setminus$		A			1	1	1	1	¥,		$\downarrow$	$\lambda$	$\setminus$	7		1			1		7	ackslash	7	$\lambda$	$\downarrow$	X	4	۰ <b>۱</b>	1	$\frac{1}{}$	1		4				
, 人 C 制博		₩ <u>(</u>		数	数	数	数	数	\	数	Ž	\ X	Z X	× ×		N N	1	\ \$\square\$	1	1 2	Į.	V	× ×	数	<b>₹</b>	Ĭ Ž	数 /		数   	数 /	\ \$\square\$	1 2	V XX		Ž	XX	₩ ₩	数:	×	- ₹	× 1	× ±	\ \\ \$\\ \pi	X ±8	╬				
ıグラ -責(	E	3		うち留学生数	出身者	出身者發	人学生	うち女性数		留学生	出身者	出身者發	人学生	うち女性数		留学生	2 年 有 日	2 年 有 日		イン・一がいれる	i K		うち留学生数	出身者	出身者發	人学生	うち女性数		うち留学生数	出身者	2 年 有 日	人学生3	うち女性数		うち留学生数	出身者	H身者	人学生	<b>うち女性剱</b>	な 上 化 因 少 小	# # H	11月11日11月日9	北京	ボイド半数			で、プロー部を受		
学位プログラムの受講学生数・修了(予定)者数・ <b>制及び一貫制博士課程</b>	ı, II	大な大人教と		うちを	うち自大学出身者数	うち他大学出身者数	うち社会人学生数	<u>ئ</u>		うち留学生数	9大学!	うち他大学出身者数	うち社会人学生数	51		うち	うち自大学出身者数	うち他大学出身者数	いたなか、別のは	, K 1, K	Ì		うちょ	うち自大学出身者数	也大学儿	うち社会人学生数	う		うち	当大学上	うち他大学出身者数	うち社会人学生数	5.5		うちを	うち自大学出身者数	うち他大学出身者数	うち社会人学生数	ŗ	11	10 1	つら目人平田身有剱った他士沙田自老粉	いの一方子の一手を	った形、	者数	者数	生以外1 ラムの-		
	֝֟֝֟֝֟֝֟֝֟֝ ֓֓֞֞֓֓֓֞֟֓֓֓֓֓֓֞֟֩	ナロンコンノムの 受講学生数等	例		うち	うちん	j				うち	うちん	5.				うち	うち	, ,,					うち	うちん	5.5				うち	うち	, 2,				うち	うちん	5			+	しなった	ָ ה לינ	ŗ	修了者数	就職者数		十 注 ※	
5-2. 学位プログラムの受講学 ( <b>①区分制及び一貫制博士課程</b>	£	₽ #X		. 决	53	東	€扱	1	L			年度	ŧ抜	닠		Щ			選技		1	L	近	2 6	型:	<b>E</b> 抜	+		世	₹ 1~	一世	選抜	1_		检	2 8	無	<b>E</b> 协	╢	L	1	盂			1		プログラム対象学生以外で、プログラムのカリキュラムの一部を受業・ディニュー	5	
D D				计	W.	<b>₩</b> }	型			计	· Ø	件	型			F	† ¢	1 4	秀		1		片	W.	件 :	州			F	- ~	1#	剄			i <del>l</del>	. 01	<b>₫</b> }	뻔				.,4			止		プグ	底	

在))	も扱い	の供		$\bigvee$		1	1	1	V	1	1	1		1	1	1	1	1	1		V				$\setminus$		$\bigvee$	$\setminus$	$\bigvee$	$\setminus$	$\bigvee$	V	V	$\bigvee$	V	1		$\setminus$	$\setminus$	$\setminus$	\	V				/			
各年度3月31日現在(ただし平成278年度は提出日現在)	中での	もを		V	1	1	1			1	1	1	1		1	1	1		1												V			1		1	1								V				
に提		丰	0	0	0 0	3 0	3 6	5 0	0	5 0	5 6	5 6	9 0	0	0	2 0	3 6	3 0	2 6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0	)	0	0	0	0	0	0						
28年度	年度	D4										Ī																										0		$\setminus$	$\setminus$	$\bigvee$		.					
平成2-	28年	D3										Ī									Ì															Î		0		$\int$		N							
さだしぇ	平成	D2										Ī									ĺ															Î		0		$\int$		N							
現在 ( <i>†</i>		D1								Ī	Ī	Ī																										0		$\int$		И			1				
31日長		丰	0	0	0 0	5 0	5 0	5	5 0	5 0	5 0	5 0	٥	0	5 0	5 0	5 6	5 6	3 6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	V	V	V	1	1	0		$\overline{\Lambda}$	$\overline{\ }$	N	Ī	1					
度3月	年度	72								Ī	Ī	Ī																				T	7	7	7	7	1	0		$\int$		П		.				$\widehat{}$	
(各年		D3								Ī	Ī	Ī																				T	7	7	7	1	1	0		$\int$	$\setminus$	N			$\setminus$				
	平成	D2								1	T	T																				1	7	7	7	7		0		T	7	N							
		DI								1	T	T																				1	7	7	7	7		0		T	7	Ŋ			1				
		盂	0	0	0 0	3 6	3 0	5 0	5 0	5 0	5	5 0	5 0	5	5 0	5 0	3 6	5 0	3 0	Б	0	0	0	0	0	0						Ī	Ţ	1	T	Ţ	Ţ	8		T	7	N	Ţ	Ī					
	年度	72				Ì		╽		Ť	T	T	Ī	T	İ		Ì										7	7	7	7	7	1	7	7	7	7		0		T	7	Ц	1						
	2 6	23	П					╽		Ť	1	T		╽													7	7	7	7	7	1	7	7	7	7	/	0		T	7	Ц	1						
	平成	D2	П					╽		Ť	1	T		╽													7	7	7	7	7	1	7	7	7	7	/	0		T	7	Ц	1					各	
		10	Ħ		T	t		╽	ı	†	†	T	t	╁	t		t			1							7	7	7	7	7	1	7	7	7	7	t	0		T	7	Ц	7					プログラム名称:	
		盂	0	0	0 0	3 0	3 0	5 0	5 6	5 0	5	5 0	3 6	5 6	3 0	5 0	3 6	3 6	3 0	٦	/					T	7	abla	abla	J	7	Ť	7	7	7	Ť	Ť	0	1		7	N	7	Ť	Ī			7,1	
	年度	D4			Ť	t	Ì	╫	t	†	T	T	t	╽	t		t		Ì	۱	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	1	7	7	7	7	t	0	7	T	7	Ц	7					Ç	2
	25年	D3	Ħ		Ì	t		╁		†	†	Ť	t	╽	t		t			1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	1	7	7	7	t	Ť,	0		T	7	Ц	7						
	平成	D2	П					╬		+	1	T		╫	t					1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	$\ $	7	7	7		Ť,	0	/	T	7	Ц	7						
		10	П		Ť	t	Ť	╁	t	†	†	t	t	╁	t		t		Ť	1	7	7	7	7	7	7	4	7	7	7	4	╢	7	7	7		t	0	7	T	7	Ŋ	7					領域)	
		盂	0	0	0 0	5 0	5 0	5 0	5 0	5 0	5 0	5 0	5 0	1	1	1	1	1	1	Ī	Ť	7	$\overrightarrow{}$	$\overrightarrow{I}$	$\overrightarrow{I}$	7	7	$\overrightarrow{\ }$	$\overrightarrow{7}$	$\overrightarrow{I}$	7	Ť	$\overrightarrow{7}$	7	Ť	$\overline{\uparrow}$	Ť	0	7	T	7	N	Ţ	Ť	i		7	類型(領域):	
	度	4	П					╬		+	1	T		K	$^{\dagger}$	t	t	/	t	ľ	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	$\ $	7	7	7		t	0	/	T	7	Ц	7					₩K	
	24年度	D3	П					╬		+	1	T		K	t	t	t	/	t	1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	$\ $	7	7	7		Ť,	0	/	7	7	Ц	7						
	平成;	D2	П		Ť	t	Ť	╁	t	†	†	t	t	┢	t	t	t	/	Ť,	1	7	7	7	7	7	7	4	7	7	7	7	╢	7	7	7		Ť,	0	7	7	7	Ŋ	7						
数		D1	П		Ť	t	Ť	╁	t	†	†	t	t	┢	t	t	t	/	t	1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	╢	7	7	7		t	0	7	T	7	N	7					 NП	
三)者		盂	0	0	0 0	5 0	5 0	3	1	7	$\overline{\dagger}$	$\overline{T}$	1	1	Ť	Ť	t	$\uparrow$	Ť	Ť	Ť	7	7	$\overrightarrow{I}$	$\overrightarrow{T}$	7	7	$\overrightarrow{\ }$	$\overrightarrow{7}$	$\overrightarrow{I}$	7	7	Ť	$\overrightarrow{7}$	Ť	$\overline{\uparrow}$	Ť	0	7	T	7	N	7	Ť	i		7	(機関名:	
(予5	度	D4	П		Ť	t	Ť	1	t	t	t	t	Ť,	1	t	t	t	/	t	1	t	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	$\ $	7	7	7	/	t	0	7	7	7	Ŋ	7					5	
修了 <b>智</b>	23年度	D3	П	1	$\dagger$	t	$\dagger$	+	1	1	1	1	1	1	f	1	t	1	1	1	1	7	$\langle \rangle$	1	7	7	4	1	7	1	4	$\forall$	1	7	1	1	1	0	/	7	7	H	7						
主数· 上 <b>課和</b>	平成2	D2	П	1	$\dagger$	t	$\dagger$	$\parallel$	1	1	1	1	1	1	1	1	t	1	1	1	1	$\langle \rangle$	$\langle \rangle$	1	7	7	4	1	7	1	4	$\dagger$	$\langle \rangle$	7	1	1	1	0	7	7	7	H	7						
講学≤ <b>训博</b> ⊐		D1	H		$\dagger$	$\dagger$	$\dagger$		1	1	1	1	1	1	$t_{\prime}$	1	1	1	1	$\ $	1	7	7	1	7	7	4	1	7	1	4	1		7	1	1	1	0	/	7	$\not\vdash$		7						
の受調 4年 <b>第</b>			H	牛数	者 計 数	を 数 業	H #	王数	1	計 数 業	有数	松数	A 本	X H	1	H 接 禁 数	位 4 数 数	五 十 数 数	X i	王欽	1	生数	者数 人	者数	牛数	性数		牛数	者数	者数	牛数	性数/	1	牛数	者数	松料	X 数	Ă.	生数	- 数	者数	生数	性数	1	1	グラ			
ラム( 学 <b>の</b> :				うち留学生数	うち自大学出身者数・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・ナー・	つら他大字出身有剱ニナサの一部十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十十二十二十二十二十二十二	ボ ト ト ト	うち女性剱	1	うち留学生数十級十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	うち目大字出身者数・ナー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	ち他大学出身者数いた対会を受ける	メイヤヤ	ノンスは数	4	つち細子 田数十手手	つら日人字正身有数ニナル十倍の	いので十日が血数いたなか。手手を	ド マ マ ナ	つち女性剱		うち留学生数	うち自大学出身者数	学出身	うち社会人学生数	うち女性数		うち留学生数	うち自大学出身者数	うち他大学出身者数	うち社会人学生数	うち女性数		うち留学生数	うち自大学出身者数	うち他大学出身者数ニナガケーガー数	ボスト 計数 いった おお	()	うち留学生数	うち自大学出身者数	うち他大学出身者数	うち社会人学生数	うち女性数			アプログラグ			
<sup>^</sup> ログ 獣医:		_		5	ち自大	のもあれ	つら付		,	1 1 1	ち目入	のも行いれない	100		,	٠ ۲	ひ 日子 子子 子子	いったなった	しった		ľ	ć	ち自大	ち他大	うち社			ら	ち自大	ち他大	うち社				ち自大	な他大	つら仕		ic	ち自大	ち他大	うち社		1数 ボ	a 数	マチベー 割を			
5-2. 学位プログラムの受講学生数・修了(予定)者数 ②医・歯・薬・獣医学の4年制博士課程	Q	ž	例		ין	`				1	"	"				"	1	ì					il,	'n					'nν	'n				ľ	ıΓ	w				ic	iC			修了者数	就職者数	<b>参</b> ライカの			
5-2. 学位プログラムの受講学生数・修 ②医・歯・薬・獣医学の4年制博士課程				松	ო #	设法		╢	L	松	4 ł	英坛	<u> </u>	1	L	1 15	Ω Σ	臣:	掻	1	L	强	9	臣:	採		L	沿	7	臣:	版	1	L	松	ω :	医法	<u> </u>	1			_		┨			プログラム対象学生以外で、プログラムのカリキュラムの一部を受講してい	E数		
5— 2				計	Ω↓ Ω∄	上湖	KĮ			<u></u>	ω ţ	半 選 対 対	Į			H	- 01	年度:	選			<u>}</u>	2 6	#	幽			計	2 7	#!	幽			∯ (H	α.	手選用出	Į			4	ū					レ ロ カ カ ナ	る呼鱼		

|--|

	\	\	\	_		
小計					小計	盂
						ŲΠ
		(在三个出棋)在乡内	この高(米恵は交が)			

(機関名: 類型(領域):

# 博士課程教育リーディングプログラム現地視察報告書(平成〇〇年度)

博士課程教育リーディングプログラム委員会

機関名			整理番号	
プログラム名称				
プログラム責任者		プログラム コーディネー	ター	
1. 進捗状況概要			<u>.</u>	
2. 意見(改善を要	する点、実施した助言等)			
,				,

# 博士課程教育リーディングプログラム PO フォローアップ報告書(平成〇〇年度)

プログラムオフィサー氏名:

機関名			整理番号		
プログラム名称					
プログラム責任者		<u>1グラム</u> -ディネーター			
1. 進捗状況概要	(留意事項、フォローアップ		事項への対	对応状況、.	及び
実施した支援の概要	要、助言内容等含む)				
   2. 課題・意見等	(今後、フォローアップが必要	更と思われる。	5等)		
	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )				
3. その他 (所感等)	)				
	<u>-</u>				